



【巻物の中での役割】

【鍵語、対語】四分割のことは

誰か - その人は
隣人に対する義 口、行い

【旧約の連想：ストーリー、契約、十戒・・・】

隣人をあわれむことは、主を恐れることの行動
隣人との安息を求める - 聖なる山に住む

"彼から利息も利益も得てはならない。あなたの神を恐れよ。
同胞があなたのもとで生活できるようにしなさい。"
レビ記 25章36節（安息年、ヨベルの年の教えの中で、）

"人が正しい者であるなら、公正と義を行う。丘の上で食事をせず、イスラエルの家の偶像を仰ぎ見ず、隣人の妻を汚さず、月のさわりのある女に近寄らず、だれも虐げず、質物を返し、物をかすめ取らず、飢えている者に自分の食物を与え、裸の者に衣服を着せ、利息をつけて貸さず、高利を取らず、不正から手を引き、人と人との間を正しくさばき、わたしの掟に従って歩み、わたしの定めを守って真実を行う。このような人が正しい人であり、この人は必ず生きる——神である主のことば。" エゼキエル書 18章5～9節

【新約の連想：引用、型、主の祈り・・・】

"人の子は、その栄光を帯びてすべての御使いたちを伴って来るとき、その栄光の座に着きます。"

マタイの福音書 25章31節

"それから王は右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。あなたがたはわたしが空腹であったときに食べ物を与え、渴いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。』"

マタイの福音書 25章34～36節

"すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。』" マタイの福音書 25章40節

"だれが主の山に登り得るのか。だれが聖なる御前に立てるのか。" 詩篇 24篇3～6節

天の国の国民は誰ですか？天国の人。